

排泄物および吐物の処理手順

《必要物品》

手袋×枚数



ガウンまたはエプロン



マスク



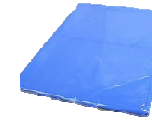
キッチンペーパーまたはペーパータオル
新聞紙、ティッシュペーパーなど



あればゴーグル



ゴミ袋または
ビニール袋



次亜塩素酸ナトリウム



製品名

- ・ミルトン、ハイター
- ・ブリーチ、テキサント
- ・ピューラックス他

*** 希釈方法は裏面参照**

①吐物発見



②防護具着用



着用の順序

- 1.ガウン・エプロン
- 2.マスク
- 3.ゴーグル・フェイスシールド
- 4.手袋

③汚染を広げないように

外側から内側に向かって
排泄物や吐物を集めながら拭く



排泄物や吐物で汚染され
拭きにくくなったら手袋を
その都度交換する

⑧石鹸と流水で手洗い

* エプロンを着用していた
場合は手から肘まで洗う



⑥防護具を外す

排泄物や吐物とともに外した
防護具をビニール袋に入れる



脱ぐ順序


- 1.手袋
- 2.ゴーグル・フェイスシールド
- 3.ガウン・エプロン
- 4.マスク









④排泄物や吐物を拭いたペーパータオルや 新聞紙をビニール袋に入れる



⑤0.5%次亜塩素酸ナトリウムで
湿らせたペーパータオルで、
10分程度浸した後、
吐物や排泄物があったところ
から可能な限りの範囲を
外側から内側に向かって拭く

次亜塩素酸ナトリウムの希釈例

参考) ペットボトルのキャップ1杯が  5mlに相当

対象物	濃度	製品名		
		6% ピューラックス テキサントなど	5% ハイター ブリーチなど	1% ミルトン ミルクポンなど
		希釈液の作成方法(500ml作成時) 水500mlに対して原液の量		
・便 ・吐物	0.5% (5000ppm)	45ml  9杯	50ml  10杯	250ml 500mlのペットボトルに 水と原液半々
・便や吐物で汚染した衣類やリネン ・便や吐物を洗い落した後の洗い場	0.1% (1000ppm)	10ml  2杯	10ml  2杯	50ml  10杯
・目に見えた汚染が付着していない環境や物品(トイレ便座、食器など)	0.02% (200ppm)	2ml  キャップ半分	2ml  キャップ半分	10ml  2杯

- ◆ 次亜塩素酸ナトリウムは希釈した状態で保管してはならない。使用する直前で希釈する。(消毒薬の効果が減弱してしまうため)
- ◆ 上記の表の希釈時の原液量は計測しやすくするため、一部濃いめの調整量とした